

平成30年7月31日

各報道機関 様

行 事 等	岩見沢保健所管内における感染性胃腸炎患者等の発生について
日 時	平成30年7月31日 (火) 15時00分
場 所	
出 席 者	
内 容	岩見沢保健所管内において、感染性胃腸炎患者等が発生したの でお知らせします。
参 考 (経緯など)	同時配布 北海道保健福祉部健康安全局
取材(報道)に あたってのお願い	
担 当	北海道空知総合振興局保健環境部保健行政室健康推進課 健康推進課長 山本 純子 (電話0126-20-0115)

感染性胃腸炎患者等の発生について

平成30年7月31日(火) 15:00

北海道岩見沢保健所
(北海道空知総合振興局保健環境部保健行政室)
TEL 0126-20-0122

平成30年7月31日(火)、岩見沢保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

平成30年7月27日(金)に、岩見沢保健所管内の保育所から複数の園児が胃腸炎症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

岩見沢保健所管内の保育所の園児18名と職員6名が、7月25日(水)から7月30日(月)にかけて、おう吐、下痢、吐き気などの症状を呈し、15人が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない)

3 現在の状況

7月31日(火)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

7月25日(水)～31日(火) おう吐、下痢、吐き気、食欲不振の有症者発生
7月25日(水) 保育所から保健所に通報
7月26日(木)～31日(火) 医療機関及び保健所において有症者7名の便を検査した結果、4名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

岩見沢保健所では、当該保育所に対し、園児の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、北海道保健福祉部健康安全局地域保健課においても、資料配付を行っています。

報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況(ロタウイルス除く) 7月31日(火)現在】

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
件数(件)	102	206	210	138	150	179	182	111
有症者数(人)	3,015	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,287

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センター